

平成30年 第3回臨時会及び12月定例会 アンケート結果

1 傍聴者数（協議会、部会含む）

（人）

開催日	10月 31日	12月 3日	12月 10日	12月 11日	12月 12日	12月 13日	12月 14日	12月 17日	12月 18日	12月 19日	12月 20日	合計
本会議	0	4	67	42	71	—	—	—	—	—	4	188
委員会等	0	0	—	—	—	16	4	1	2	0	—	23

2 アンケート集計結果

(1) 本会議（回答者：延べ90人）

質問項目		人数・割合	回答者数 (人)	割合 (%)
性別	男性		43	47.8
	女性		44	48.9
	回答なし		3	3.3
年齢	～19歳		0	0
	20～39歳		3	3.3
	40～59歳		10	11.1
	60～79歳		65	72.3
	80歳～		9	10.0
	回答なし		3	3.3
傍聴回数	はじめて		54	60.0
	2回～4回目		15	16.7
	5回目以上		19	21.1
	回答なし		2	2.2
傍聴の動機や目的 ※複数回答可	議会や市政に関心がある		32	24.4
	議案や質問内容に関心がある		33	25.2
	議員に誘われた		14	10.7
	所属団体や知人に誘われた		37	28.2
	その他		15	11.5

質問項目		人数・割合	回答者数 (人)	割合 (%)
議員の発言について (質問や意見)	よくわかった		38	42.2
	だいたいわかった		41	45.6
	よくわからなかった		3	3.3
	回答なし		8	8.9

市長や職員の 発言について (答弁や説明)	よくわかった	16	17.8
	だいたいわかった	50	55.6
	よくわからなかった	13	14.4
	回答なし	11	12.2

(2) 委員会等  
なし

### 3 傍聴者からの意見等

#### (1) 本会議

##### 【傍聴の動機や目的について（その他）】

- ・今回はプラチナ大学の授業の一環としてだが、一度は傍聴してみたいと思っていた。
- ・議会のテープ起こしの仕事を始めたので、仕事の理解を深めるため。
- ・税金が有効に使われているか。

##### 【議員の発言について】

- ・一般質問者一覧表で要旨等に目を通しておくことができたため、よくわかった。
- ・小中学校のエアコン設置の必要性はわかるが、予算（コスト）、環境などバランス感覚が足りないと思った。
- ・流れがつかめない。
- ・一例などを引用しての発言でよくわかった。
- ・会派〇〇の質問は概ねわかりやすい。
- ・〇〇議員の外堀復元関連の質問は、前段の契約書の説明がないので、いきなり時効などと言われても市民にはわかりにくい。
- ・物分かりが良すぎる。具体的な答弁を引き出してほしい。
- ・答弁が満足いかないものであったら、それに対してきちんと要求していく姿勢があってもよいのではないか。
- ・真剣な質疑応答だが質問者のツッコミがまいち。明確な答弁を促すような質問方法を考える。
- ・議員はよく調査・勉強してあると思った。（複数あり）
- ・わかりやすい言葉遣いがよかった。
- ・聞き取りやすい速度だった。
- ・〇〇議員の保育園給食のカレーのレシピを公開してほしいとか、育ジイ会のボランティア活

動をほめてくださいとの請求は、議会の一般質問でやることではない。

- ・質問者の内容には、データ等科学的根拠を持っており、分析能力を高く評価する。
- ・質問内容に余分な説明が多いと感じた。
- ・人によって発言が聞き取りやすい人、聞き取りにくい人がある。
- ・合併により広域化され、医療サービスの平均化は大変難しい面もあるかと思うが、真剣に検討していただいていることがよく理解できた。
- ・発言の声も大きく、質問要旨も繊細にリサーチしており、要望事項もポジティブかつソフトにアタックしていく姿勢に好感を持った。質問は懸命で聡明だった。
- ・この議場に何度も足を運んでいる比較的市政に関心を寄せる市民だが、今日は初めて、これぞ議会という感ありだった。
- ・病院の問題は難しかったが、徹底的に調べてあって国会みたいですごかった。
- ・育ジイ会の活動が理解できた。
- ・各議員は市民の声をよく聴いて議会にあげてもらいたい。
- ・若い議員のテキパキとした質問がさわやかだった。

#### 【市長や職員の発言について】

- ・質問に答弁がかみ合っていない。(複数あり)
- ・議員からの質問に対しての答弁になっていない部長が多く、理解力不足としか言いようがない。〇〇と〇〇の答弁は型どおりで誠意がない。
- ・市長への質問に〇〇がなぜ答えるのか。
- ・原稿を読むだけの答弁は国会と同じで、質問の本質からずれていた。
- ・法律や一般論等を理由に消極的答弁に終始している。抽象的な答弁はせず、具体的な答弁をしてほしい。
- ・答弁にあたる部長、局長に「力」(迫力)がなくてよくわからない。情けない。もっとしっかり市としての考え方を述べてもらいたい。
- ・外堀について早目の対応を市長に望む。
- ・一通りの説明は理解できた。
- ・あいまいな答弁が多い。
- ・簡潔で要点を押さえていてよかった。
- ・聞き取りにくいところがたくさんあったため、理解できないところもあった。
- ・発声が不明確

- ・前もって質問事項を把握しているのならば、答弁では客観性の裏付けと、積極的な改善等を説明してほしい。
- ・ポイントを違えて答えることはごまかし
- ・答弁に立つ市幹部には、もっとしっかり答弁されよといつも思う。本日の〇〇殿よ、あなたの力ない答弁は何たることぞ！あなたは責任を感じ、職を辞すべきだ。市長殿、本日の質問の真意をしっかりと心に留めて有終の美をなしてください！
- ・〇〇の発声はとても聞き取りやすい。ほかの人のマイクの音量をもっと大きくしてほしい。

## 【自由意見】

### ●市政全般

- ・教員の残業代はどのくらいか？ 残業時間を減らせというのか？ 残業代を増やせというのか？
- ・市民が100パーセント賛成することはないと考える。防犯カメラは後ろめたいことがない人にとっては平気と私は思う。善良な市民ばかりではないから。
- ・私たち高齢者のことを聞きたかった。年金がだんだん少なくなって生活が苦しい。
- ・防犯カメラの設置に対して写される側も交えての検討がなされていないことは問題だと思う。
- ・「あずさ回数券」がなくなると困る。
- ・宿泊税というものがあることを知った。旅行で温泉地に行くが、税金を支払うとなるとちょっと……  
と思うが、その収入で色々な事業ができるのであれば仕方がないこととも思う。
- ・森林管理について、倒木による事故・停電の未然防止に取り組んでほしい。
- ・個人的に森林税に関することを詳しく知りたいし、またどのように活用できるのかを知りたい。
- ・安心ネットとは？ 一般市民はほとんど知らないのでは。
- ・今日は市立病院に関する応答が多かった。市の今後を見ていきたい。
- ・市立病院は大切だからがんばってほしい。
- ・中核市になるための経費アップは、人口減少していく市にとって負担増となる。
- ・議論を尽くし、よりよい市政運営を望みます。
- ・行政はやる気を出してほしい。松本市の将来はない！
- ・松本市発展のため努力してください。期待しています。
- ・昨日の新聞に、「ロープウェイ200億」「夢」というのがあったが、もう少し真面目にやっ

てほしい。

#### ●質問形式等

- ・一問一答方式がよい。
- ・議論のすれ違いが多い。
- ・形式に流れている。
- ・全般的に不活発
- ・台本の読合せのようで、滞りなく進行されるのは良いこと。もし可能ならその台本を傍聴者にいただければ内容理解がかなり進むだろう。
- ・端から市長を呼び出して、結局何を聞きたいのかわからなかった。浅く広くの感があるので、入り口の部分は日ごろ話したり調査したりしておいて、もっと議会でしか話せないことを話したらどうか。
- ・議会は真剣勝負でやってほしい。事前提出の想定と違う質問をしてすみませんと言った〇〇議員、反省を求む。
- ・事前通告なしの制度も必要では。用意された答えを読み上げるだけでは時間の無駄
- ・前もって質問内容を提出し、その返事を受け取っているのであれば、議会というより学芸会に等しい。臨機応変で対応できる技術を身につけるべき。
- ・質問者も回答者も、あらかじめ用意された原稿をそのまま棒読みする姿に、がっかり感は否めなかった。質問する内容もそれに対する回答もわかっている中での質疑応答の傍聴は、やはりむなしさを覚える。あるべき緊張感が生まれぬ形式化・形骸化された議会から何とか脱却できないものだろうか。
- ・多くの議会と同じく、おとなしい議会だと感じる。もう少しやり取りに緊張感があると面白いかもしれない。
- ・定例会だからこういう形式なのだろうか。わかっていることを確認のための質問という印象。傍聴者に知らしめるためのように感じた。

#### ●発言・姿勢等

- ・非常に難しい話が多い。もう少し話し言葉に置き換えて発言してほしい。
- ・議員の居眠りが多い。

#### ●議場設備等

- ・議員座席表に、会派と所属委員会を記載してほしい。名前にふりがなをふってほしい。
- ・質問が代表質問か否かを一覧表に記載してほしい。
- ・議会事務局出席者の氏名を座席表に記載せよ。

- ・議場が暑すぎて飲物も禁じられているので厳しかった。
- ・傍聴席が50席あり、傍聴者が22人しかいなかった。もっとアピールして傍聴者が8～9割入るよう市議会に関心を抱かせるべき。
- ・耳の病気があり、時々聴覚に不都合がある。議員の声がしっかり聞き取れる工夫があると助かる。
- ・後半、傍聴席が寒かった。

●その他

- ・プラチナ大学の講義で市長や教育長のお話をお聞きしていたので、議会は遠いところのことから、少しではあるが身近なこととして傍聴した。
- ・普段、録音された音を聞いているだけでパソコン入力をしているが、実際にどの立場の方がどこに座り、発言する時はどこに移動して話すのか、議会の雰囲気を感じられたので、今後の仕事に生かすことができそう。
- ・初めて議会の傍聴をした。広報紙での報告では余り興味はわかかなかったが、実際に現場での状況を知る機会に恵まれ、今後たまには参加してみたいと感じた。より身近に感じる事ができた。
- ・国会中継とは違い、静かで丁寧だと思った。
- ・傍聴というめったにできない体験ができ、市のリーダーががんばってくれているのだと実感できた。
- ・今までよりも市政が身近に感じられ、関心が持てるようになった。
- ・市議会の存在を示した業務内容に及ぶ質問は、行政のチェック機能を感じた意義のある姿であった。
- ・議員から市長への温かい励ましがよかった。

(2) 委員会等

なし